

ボランティア ニュース No.379

第 33 回ボランティア学園

～みんなで地域のお助けマンになろう!～

大野ボランティアセンターで、小学生向けの楽しい夏休みイベント「ボランティア学園」を開催し、総勢 15 人が参加しました! 大野ボランティア連絡協議会の皆さんや、個人ボランティアの皆さんが講師となり、7月30、31日に「手話」「点字」「音訳」「アイマスク・ガイドヘルプ」の体験をしました。「困っている人を見かけたら、どうしたらいいのかな?」そんな疑問を優しく教えてくれました。

そして、8月4、5日は洗心園とアダージョの協力で、福祉施設の見学や作業体験、交流体験も! 最初はちょっぴりドキドキしていた子どもたちも、色々な体験を通して「できた!」という喜びをたくさん味わえたようです。この経験を活かして地域のお助けマンとして活躍してくれるのが楽しみです! みんなよく頑張りました!



音訳体験

はっきりと心をこめて
原稿を読んだよ!



アイマスク ガイドヘルプ体験

真っ暗な中で歩くのは
とても不安だったけど、
となりに人がいるだけで
とても安心できたよ!

点字体験

点字で自分の名前を
打ったよ! 楽しかった!



洗心園 (特別養護老人ホーム)

車イスの使い方を教えてもらったり
おじいちゃん、おばあちゃんに
アイスクリームを配ったよ!
喜んでもらえてすごく嬉しかった!



アダージョ (おおの福祉会)

作業所の色々なお仕事を見学して
パンの袋詰めや缶つぶし体験をした
よ!
缶がべちゃんこになるのが面白かつ
た!



手話体験

「それ行けカーブ」を
歌いながら手話で練習!
施設での発表会も
頑張ったよ!



予告

☆おしゃべり会☆

障がいのある子どもを育てる保護者が集まって「おしゃべり会」を行なっています。子育ての悩みを相談し合ったり、楽しくおしゃべりしたりと、さまざまな情報交換(…という名のおしゃべり)をしています。徐々に参加者も増えて賑やかになっています。小さなお子様連れも大歓迎です。

おしゃべりをしてリフレッシュ♪楽しく一緒に過ごしませんか?

次回 10 月 21 日(火)

10 時から 12 時

